令和8年度

学生募集要項

経営法学部経営法学科
看護学部看護学科

青森中央学院大学
Aomori Chuo Gakuin University

【目 次】

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー） …… 2・3ページ
入学者選抜概要 …… 4・5ページ

【経営法学部経営法学科】
総合型選抜入学試験 …… 8・9ページ
スポーツ特別選抜入学試験 …… 10・11ページ
学校推薦型選抜（指定校・公募制）入学試験 …… 12ページ
一般選抜入学試験 …… 13・14ページ
英語外部試験活用型について …… 15ページ
大学入学共通テスト利用入学試験 …… 16ページ
特別選抜入学試験 …… 17・18ページ
特待生（授業料免除）選抜試験 …… 19～21ページ
取得資格特待生（簿記・英語）制度 …… 22ページ

【看護学部看護学科】
学校推薦型選抜（指定校・公募制）入学試験 …… 24ページ
総合型選抜（専願型・併願型）入学試験 …… 25ページ
一般選抜入学試験 …… 26・27ページ
英語外部試験活用型について …… 28ページ
大学入学共通テスト利用入学試験 …… 29ページ
特別選抜入学試験 …… 30ページ
特待生（授業料免除）選抜試験 …… 31～33ページ

【学部共通ページ】
出願書類・出願方法・検定料の支払い …… 36～40ページ
その他試験に関する事項 …… 41ページ
入学手続・学費・入学金減免 …… 42ページ
奨学金・教育ローン・学生会館 …… 43ページ
個人情報の取り扱いについて …… 44・45ページ

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）《経営法学部》

青森中央学院大学経営法学部は、豊かな人間性に立ち、よりよき人生を創造するとともに、社会的正義に立って社会の発展に貢献する、進取性に富み良識ある職業人を養成することを目的としています。
その実現のために、入学者受入方針として、以下を定め、以下のような素養のある人物の入学を求めます。

1. 経営学や法学の専門知識を活かし、地域社会、国際社会のなかで活躍しようという意欲をもつ人
2. 人間性が豊かで、責任感のある人
3. 旺盛な知的好奇心をもち、自ら積極的に学修や研究に取り組む意欲をもつ人
4. 学問のみならずサークルやボランティア活動で独自の優れた個性を発揮する意欲をもつ人
5. これまでの着実な学習の積み重ねにより、大学での学修に必要となる基礎的な知識、思考力、文章表現力、コミュニケーション力、主体的な態度を身に付けている人

入学者選抜の基本方針

本学部の教育理念・目標に合致する学生を選抜するために、さまざまな評価の観点から多様な入学者選抜を実施します。また、特別選抜を除く全ての試験区分において、調査書に記載された内容を点数化し、受験者の多様な能力や個性を評価します。

（1）総合型選抜入学試験

プレゼンテーション試験を実施します。また、調査書を点数化し、総合点に含めて選考します。

プレゼンテーションでは、高校までに意欲的に取り組んだことと、本学入学後の目標等に関する発表を通して、本学のアドミッション・ポリシーとの適合性、主体性や意欲、表現力、コミュニケーション能力等を評価します。

（2）スポーツ特別選抜入学試験

第1期・第2期では、小論文試験と面接試験を実施します。また、調査書を点数化し、総合点に含めて選考します。小論文では、事前に出題内容を提示し、表記能力、段落構成力のほか、学習への意欲を評価します。面接では、入学後の学習意欲、部活動やボランティア活動において、主体性を持って個性を発揮する意欲、能力を評価します。

第3期では、学力試験と面接試験を実施します。また、調査書を点数化し、総合点に含めて選考します。

主要科目の「国語（近代以降の文章）」、「英語」、「数学Ⅰ・数学Ａ」と、経営法学部に深く関係する「政治・経済」、「簿記」、「小論文」の6科目から2科目を選択とします。面接では、入学後の学習意欲、部活動やボランティア活動において、主体性を持って個性を発揮する意欲、能力を評価します。

（3）学校推薦型選抜（指定校・公募制）入学試験

小論文試験と面接試験を実施します。また、調査書を点数化し、総合点に含めて選考します。

小論文では、長文読解力、文章作成能力、表現力等を評価します。面接では、志望動機、入学後の学習意欲、学部の理念への適合性、コミュニケーション能力等を評価します。

（4）一般選抜入学試験

大学入学後、講義等を通して、幅広い知見と深い専門知識を獲得できる基礎学力の有無を判断するために、学力試験を行います。主要科目の「国語（近代以降の文章）」、「英語」、「数学Ⅰ・数学 Ａ」と、経営法学部に深く関係する「政治・経済」、「簿記（※第2期のみ）」、「小論文（※第2期のみ）」の6科目から2科目を選択とします。

「英語」については、外部試験（実用英語技能検定、GTEC、TOEIC）のスコアを利用することができ、総合的な英語力について評価します。また、調査書を点数化し、総合点に含めて選考します。

（5）大学入学共通テスト利用入学試験

大学入学共通テストの結果を用いて、基礎学力を判断します。本学が指定する教科及び選択方法により高得点2科目を自動抽出します。また、調査書を点数化し、総合点に含めて選考します。

（6）特別選抜入学試験

面接の結果及び調査書・志望理由書等提出書類を総合的に審査して選考します。

面接では、本学のアドミッション・ポリシーを踏まえて、入学志願者の能力、適性、意欲、関心等を多面的、総合的に評価します。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）《看護学部》

青森中央学院大学看護学部は、生命の尊厳を尊重し豊かな人間性を備えて一人ひとりの「生」に寄り添い、科学的根拠に基づく判断力と技術による実践力を有し、他の職種と協働しつつ看護の向上に資する研鑽力を養い、地域社会の保健医療福祉に貢献できる人材を養成することを目的としています。

その実現のために、入学者受入方針として、以下を掲げます。

1. 人間の尊厳に対する感性を持ち、思いやりのある人
2. 看護学を学ぶために必要な基礎学力を有している人
3. 人と関わることを大切にし、積極的にコミュニケーションをとる人
4. 主体的に物事に取り組み、学ぶ意欲のある人

入学者選抜の基本方針

本学部の理念・目的に合致する学生を選抜するために、さまざまな評価の観点から多様な入学者選抜を実施します。また、特別選抜を除く全ての試験区分において、調査書に記載された内容を参考に、受験者の多様な能力や個性を評価します。

（1）学校推薦型選抜（指定校・公募制）入学試験

小論文試験と面接試験を実施します。

また、学校長の推薦書及び調査書・志望理由書（公募制のみ）に基づき、専門への適性を総合的に判断します。

小論文では、指定校は表現力、文章作成能力、公募制は読解力、文章作成能力を評価します。面接では、調査書を参考資料として活用し、コミュニケーション能力、学習意欲、適性等を評価します。

（2）総合型選抜（専願型・併願型）入学試験

小論文試験と面接試験を実施します。

小論文では、読解力、文章作成能力を評価します。面接では、調査書を参考資料として活用し、専願型では自己推薦書に基づく発表を行い、表現力、コミュニケーション能力、学習意欲、適性等を評価します。

（3）一般選抜入学試験

基礎学力を判断するために、学力試験を行います。

［第1期］は英語と国語（近代以降の文章）から1科目、［第2期］は英語と小論文から1科目を選択します。更に専門を深めるために必要な科目である、数学Ⅰ・数学Ａ、生物基礎、化学基礎から1科目を選択し、計2科目で評価します。

英語については、外部試験（実用英語技能検定、GTEC、TOEIC）のスコアを利用することができ、総合的な英語力について評価します。また、調査書を点数化し、総合点に含めて選考します。面接［第1期のみ実施］では、コミュニケーション能力、学習意欲、適性等を評価します。

（4）大学入学共通テスト利用入学試験

大学入学共通テストの結果を用いて、基礎学力を判断します。

国語（近代以降の文章）と英語（リスニングを含む）を必須とし、更に専門を深めるために必要な科目である、「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ，数学Ａ」、「生物」、「化学」のうち1科目又は「生物基礎」、「化学基礎」の2科目から高得点を自動抽出します。また、調査書を点数化し、総合点に含めて選考します。

（5）特別選抜入学試験

必要な基礎学力の状況や専門職への関心度の高さを把握するために、小論文試験を実施し、読解力、文章作成能力を評価します。

面接では、コミュニケーション能力、学習意欲、適性等を評価します。

入学者選抜概要《経営法学部・看護学部》

《経営法学部：定員165名（編入学除く）》

学部 学科	試験区分	選抜 区分	選抜型	募集人員	出願期間
経営法学部 経営法学科	総合型 選抜	第1期	[A]自己アピール型 [B]探究学習型 [C]取得資格(簿記)型	20名	令和7年 9月 1日(月) ～ 10月 1日(水)
		第2期			令和7年11月18日(火) ～ 12月15日(月)
		第3期			令和8年 2月 9日(月) ～ 2月27日(金)
	スポーツ 特別選抜	第1期		20名	令和7年 9月 1日(月) ～ 10月 1日(水)
		第2期			令和7年11月 1日(土) ～ 12月 6日(土)
		第3期			令和8年 2月 9日(月) ～ 2月27日(金)
	学校推薦型選抜 (指定校・公募制)	第1期		50 名	令和7年11月 1日(土) ～ 11月17日(月)
		第2期			令和7年11月18日(火) ～ 12月15日(月)
	一般選抜 (兼特待生選抜)	第1期 英語外部試験活用型		25名	令和8年 1月 6日(火) ～ 1月30日(金)
		第2期 英語外部試験活用型			令和8年 2月 9日(月) ～ 2月27日(金)
	大学入学共通 テスト利用 (兼特待生選抜)	第1期		30名	令和8年 1月 6日(火) ～ 2月 4日(水)
		第2期			令和8年 2月 9日(月) ～ 3月 4日(水)
		第3期			令和8年 3月 9日(月) ～ 3月21日(土)
	特別選抜※ ・社会人 ・帰国子女 ・編入学	第1期		【社会人】 【帰国子女】 若干名 【編入学】 2年次8名 3年次8名	【要：出願前ｴﾝﾄﾘｰ】期間は16・17ページを確認すること 【出　　願】令和7年 9月16日(火)～10月 1日(水)
		第2期			【要：出願前ｴﾝﾄﾘｰ】期間は16・17ページを確認すること 【出　　願】令和7年11月18日(火)～12月 6日(土)
		第3期			【要：出願前ｴﾝﾄﾘｰ】期間は16・17ページを確認すること 【出　　願】令和8年 2月 9日(月)～ 2月27日(金)

※特別選抜（留学生）[定員20名]、（留学生編入学）については、別途、「学生募集要項（留学生用）」を確認すること

《看護学部：定員80名》

学部 学科	試験区分	選抜区分	募集人員	出願期間
看護学部 看護学科	学校推薦型選抜 (指定校・公募制)	—	40名	令和7年11月 1日(土) ～ 11月17日(月)
	総合型選抜 (専願型・併願型)	—	5名	令和7年11月18日(火) ～ 12月15日(月)
	一般選抜	第1期 英語外部試験活用型	23名	令和8年 1月 6日(火) ～ 1月30日(金)
		第2期 英語外部試験活用型		令和8年 2月 9日(月) ～ 2月27日(金)
	大学入学 共通テスト利用	第1期	12 名	令和8年 1月 6日(火) ～ 2月 4日(水)
		第2期		令和8年 2月 9日(月) ～ 3月 4日(水)
		第3期		令和8年 3月 9日(月) ～ 3月21日(土)
	特別選抜※	社会人第1期	若干名	令和7年11月 1日(土) ～ 11月 7日(金)
		社会人第2期		令和7年11月18日(火) ～ 12月15日(土)
		社会人第3期		令和8年 2月 9日(月) ～ 2月27日(金)
		帰国子女	若干名	令和7年11月 1日(土) ～ 11月17日(月)

※特別選抜（留学生）については、別途、「学生募集要項（留学生用）」を確認すること

試験日	合格発表	入学手続期限	試験会場
令和7年10月11日(土)	令和7年11月 1日(土)	令和7年11月13日(木)	本学
令和7年12月20日(土)	令和7年12月27日(土)	令和8年 1月16日(金)	
令和8年 3月 7日(土)	令和8年 3月14日(土)	令和8年 3月23日(月)	
令和7年10月11日(土)	令和7年11月 1日(土)	令和7年11月13日(木)	本学
令和7年12月20日(土)	令和7年12月27日(土)	令和8年 1月16日(金)	
令和8年 3月 7日(土)	令和8年 3月14日(土)	令和8年 3月23日(月)	
令和7年11月22日(土)	令和7年12月 1日(月)	令和7年12月13日(土)	本学
令和7年12月20日(土)	令和7年12月27日(土)	令和8年 1月16日(金)	
令和8年 2月 7日(土)	令和8年 2月17日(火)	令和8年 2月27日(金)	本学・函館・盛岡・秋田 ＊注1)
令和8年 3月 7日(土)	令和8年 3月14日(土)	令和8年 3月23日(月)	本学
個別学力試験は課さない	令和8年 2月17日(火)	令和8年 2月27日(金)	—
	令和8年 3月14日(土)	令和8年 3月23日(月)	
	令和8年 3月28日(土)	令和8年 4月 1日(水)	
令和7年10月11日(土)	令和7年11月 1日(土)	令和7年11月13日(木)	本学
令和7年12月20日(土)	令和7年12月27日(土)	令和8年 1月16日(金)	
令和8年 3月 7日(土)	令和8年 3月14日(土)	令和8年 3月23日(月)	

＊注1)本学以外の試験会場については、受験者数により変更する場合がある

試験日	合格発表	入学手続期限	試験会場
令和7年11月22日(土)	令和7年12月 1日(月)	令和7年12月13日(土)	本学
令和7年12月20日(土)	令和7年12月27日(土)	令和8年 1月16日(金)	本学
令和8年 2月 7日(土)	令和8年 2月17日(火)	令和8年 2月27日(金)	本学・函館・盛岡・秋田 ＊注1)
令和8年 3月 7日(土)	令和8年 3月14日(土)	令和8年 3月23日(月)	本学
個別学力試験は課さない	令和8年 2月17日(火)	令和8年 2月27日(金)	—
	令和8年 3月14日(土)	令和8年 3月23日(月)	
	令和8年 3月28日(土)	令和8年 4月 1日(水)	
令和7年11月22日(土)	令和7年12月 1日(月)	令和7年12月13日(土)	本学
令和7年12月20日(土)	令和7年12月27日(土)	令和8年 1月16日(金)	本学
令和8年 3月 7日(土)	令和8年 3月14日(土)	令和8年 3月23日(月)	本学
令和7年11月22日(土)	令和7年12月 1日(月)	令和7年12月13日(土)	本学

＊注1)本学以外の試験会場については、受験者数により変更する場合がある

経営法学部 経営法学科

経営法学部　総合型選抜入学試験

〔A〕自己アピール型（第1期・第2期・第3期）

1. 出願資格

下記の(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ(4)に該当する者。

（1）高等学校又は中等教育学校を令和7年3月に卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者。
（2）通常の課程による12年の学校教育を令和7年3月に修了した者及び令和8年3月修了見込の者。
（3）学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
（4）合格した場合に本学に入学を確約できる者（専願）。

2. 選抜方法

プレゼンテーション（自己アピール）90点、調査書10点、合計100点満点での選考。

3. プレゼンテーションについて

（1）プレゼンテーションテーマ：「いままでやってきたこと、将来やりたいこと」とし、必ず資料を用いて発表すること。
（2）使用する資料：形式は自由とする。試験官への資料配付、画用紙や模造紙を使用したポスター形式での資料提示、パソコンを用いるなど、自分が最適と考える資料を準備する。ただし、パソコンを使用する場合は、PDFまたはMicrosoft PowerPointを推奨する。
　なお、使用する資料の形式や提出方法等詳細については、出願受付後、本学から出願者本人に個別に連絡し、確認を行う。

〔B〕探究学習型（第1期・第2期・3期）

1. 出願資格

下記の(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ(4)に該当する者。

（1）高等学校又は中等教育学校を令和7年3月に卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者。
（2）通常の課程による12年の学校教育を令和7年3月に修了した者及び令和8年3月修了見込の者。
（3）学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
（4）合格した場合に本学に入学を確約できる者（専願）。

2. 選抜方法

プレゼンテーション（探究学習を通して学んだこと）90点、調査書10点、合計100点満点での選考。

3. プレゼンテーションについて

（1）プレゼンテーションテーマ：在籍する（していた）高等学校で取り組んでいる（いた）探究学習の内容とし、必ず資料を用いて発表すること
（2）使用する資料：形式は自由とする。試験官への資料配付、画用紙や模造紙を使用したポスター形式での資料提示、パソコンを用いるなど、自分が最適と考える資料を準備する。ただし、パソコンを使用する場合は、PDFまたはMicrosoft PowerPointを推奨する。
　なお、使用する資料の形式や提出方法等詳細については、出願受付後、本学から出願者本人に個別に連絡し、確認を行う。

〔C〕取得資格（簿記）型（第1期・第2期・3期）

1. 出願資格

下記の（1）～（3）のいずれかに該当し、かつ（4）（5）に該当する者。なお、「取得資格特待生制度」に申請する者は、22ページに記載の申請資格を全て満たす必要がある。

（1） 高等学校又は中等教育学校を令和7年3月に卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者。
（2） 通常の課程による12年の学校教育を令和7年3月に修了した者及び令和8年3月修了見込の者。
（3） 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
（4） 合格した場合に本学に入学を確約できる者（専願）。
（5） 出願時までに日商簿記2級を取得している者。

2. 選抜方法

プレゼンテーション（自己アピール）90点、調査書10点、合計100点満点での選考。

3. プレゼンテーションについて

（1） 本学HPから「プレゼンテーションシート」をダウンロードし、記入する。
（2） Web出願登録完了後、他の出願書類とともにシートを提出する（コピーを手元に保管すること）。
（3） 試験当日、作成したシートを使用して、自己アピールを行う。

総合型選抜〔A〕〔B〕〔C〕共通

1. 入試日程

選抜区分	出願期間	試験期日	合格発表	入学手続期限
第1期	令和7年 9月 1日（月）～ 10月 1日（水）	令和7年 10月11日（土）	令和7年 11月 1日（土）	令和7年 11月13日（木）
第2期	令和7年 11月18日（火）～ 12月15日（月）	令和7年 12月20日（土）	令和7年 12月27 日（土）	令和8年 1月16日（金）
第3期	令和8年 2月 9日（月）～ 2月27日（金）	令和8年 3月 7日（土）	令和8年 3月14日（土）	令和8年 3月23日（月）

2. 試験時間・試験会場

選抜区分	実 施 時 間	試験会場
第1期	・試験は、プレゼンテーション（5分以内）、質疑（10分程度）で実施する。 ・受付開始時間等、具体的な日程はWeb出願後、各自受験票を印刷し、記載のQRコードから確認すること（受験票印刷については、41ページの「その他試験に関する事項」を併せて確認すること）。また、受験票は試験当日、必ず持参すること。	本学
第2期		
第3期		

3. 特待生選抜

総合型選抜第1期・第2期に合格し、入学手続きを完了した者には**「特待生選抜試験第2期」**の受験資格が与えられる（第3期は対象外）。詳細については、特待生選抜試験のページを参照すること。ただし、〔C〕取得資格（簿記）型で受験し、「取得資格特待生制度」の特待生に採用された場合は、**「特待生選抜試験第2期」**は受験できない。

経営法学部　スポーツ特別選抜入学試験

1. 出願資格

下記の(1)～(6)すべてに該当する者。なお、日本国籍を持たない者は、下記の(1)～(6)すべてに該当し、かつ(7)又は(8)のいずれかに該当する者。

(1) 高等学校又は中等教育学校を令和7年3月に卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者。
(2) 技能に関して出身学校の学校長又は顧問あるいは監督から特別に推薦された者。
(3) 体育会系部活動において、各大会で顕著な成績をおさめた者。
(4) 入学後、本学の指定体育会系部活動おいて、4年間活動する者。
(5) 出身学校の全体の学習成績の状況が3.0以上の者。
(6) 合格した場合に本学に入学を確約できる者(専願)。
(7) 日本語能力試験におけるN2相当以上の能力を有する者。
(8) その他、上記に準ずると本学が認めた者。

2. 選抜方法

選抜区分	選抜方法
第1期 第2期	小論文45点、個別面接45点、調査書10点、合計100点満点での選考。 ※小論文試験で出題する内容は、予め本学HPにて公開し、公開された2題のうち、試験当日はどちらか1題が出題される。 ※面接において調査書を参考資料として活用する。 【公開期間】第1期：7月17日(木)～10月10日(金)、第2期：10月14日(火)～12月19日(金) 【公開ページ】 https://www.aomoricgu.ac.jp/admissions/exam businesslawadmissions/ml guide#ml 03 日本国籍を持たない者については、上記の他、日本語筆記試験を実施し、総合的に審査して選考する。ただし、下記要件に該当する者は、本学の日本語筆記試験を免除する。 【日本語筆記試験免除要件】 ・日本語能力試験を受験し、N2以上に合格した者 ・日本留学試験を受験し、「日本語」で200点以上得点した者
第3期	下記科目のうち、「＜選択Ⅰ＞から2科目」又は「＜選択Ⅰ＞＜選択Ⅱ＞から各1科目」のいずれかを選択し、各25点(計50点)、個別面接40点、調査書10点、合計100点満点での選考。 ＜選択Ⅰ＞国語(近代以降の文章)、英語、数学Ⅰ・数学A ＜選択Ⅱ＞政治・経済、簿記、小論文 ※各科目とも「思考力・判断力・表現力」を評価するため、記述式問題を含んだ出題とする。 ※小論文は学部の専門性に関連した文章やグラフ、図などを読解させる過程を含んだ出題とする。 ※面接において調査書を参考資料として活用する。

3. 入試日程

選抜区分	出願期間	試験期日	合格発表	入学手続期限
第1期	令和7年 9月 1日(月)～ 10月 1日(水)	令和7年 10月11日(土)	令和7年 11月 1日(土)	令和7年 11月13日(木)
第2期	令和7年 11月 1日(土)～ 12月 6日(土)	令和7年 12月20日(土)	令和7年 12月27日(土)	令和8年 1月16日(金)
第3期	令和8年 2月 9日(月)～　2月27日(金)	令和8年 3月 7日(土)	令和8年 3月14日(土)	令和8年 3月23日(月)

4. 試験時間・試験会場

選抜区分	実 施 時 間	試験会場
第1期 第2期	・小論文試験は、60分間で実施する。 ・受付開始時間等、具体的な日程はWeb出願後、各自受験票を印刷し、記載のQRコードから確認すること（受験票印刷については、41ページの「その他試験に関する事項」を併せて確認すること）。また、受験票は試験当日、必ず持参すること。	本学

選抜区分	実施項目	日程 ＊注1）		試験会場
第3期	**選択科目**	**小論文選択なし**	**小論文選択**	本学
	受付・受験者入室	8:40～ 9:10		
	諸注意連絡	9:10～ 9:30		
	筆記試験	9:30～10:30	9:30～11:00	
		中間時間 ※途中退席不可		
		10:45～11:45	11:15～12:15	
	面 接	12:10～	12:30～	

＊注1）第3期は、受験者数により試験時間を変更する場合がある。Web出願後、各自受験票を印刷し、記載のQRコードから確認すること（受験票印刷については、41ページの「その他試験に関する事項」を併せて確認すること）。また、受験票は試験当日、必ず持参すること。

経営法学部　学校推薦型選抜入学試験

〔A〕指定校推薦（第1期・第2期）

1. 出願資格

下記の各号すべてに該当する者。

（1）高等学校又は中等教育学校を令和7年3月に卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者。
（2）学業・人物ともに優れ、出身学校長が本学課程の修得に十分な能力があると認め、推薦した者。
（3）合格した場合に本学に入学を確約できる者（専願）。
（4）出身学校の全体の学習成績の状況が3.5以上の者。

2. 選抜方法

小論文45点、面接45点、調査書10点、計100点での選考。
小論文は学部の専門性に関連した文章の読解および要約を含んだ出題とする。

〔B〕公募制推薦（第1期・第2期）

1. 出願資格

下記の各号すべてに該当する者。

（1）高等学校又は中等教育学校を令和7年3月に卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者。
（2）出身学校長が本学課程の修得に十分な能力があると認め、推薦した者。
（3）第1期は、合格した場合に本学に入学を確約できる者（専願）とするが、第2期は併願可とする。。
（4）出身学校の全体の学習成績の状況が3.2以上の者。

2. 選抜方法

小論文45点、面接45点、調査書10点、計100点での選考。
小論文は学部の専門性に関連した文章の読解および要約を含んだ出題とする。

〔A〕〔B〕共通

1. 入試日程

選抜区分	出願期間	試験期日	合格発表	入学手続期限
第1期	令和7年 11月 1日(土)～ 11月 17日(月)	令和7年 11月22日(土)	令和7年 12月 1日(月)	令和7年 12月13日(土)
第2期	令和7年 11月18日(火)～ 12月15日(月)	令和7年 12月20日(土)	令和7年 12月27日(土)	令和8年 1月16日(金)

2. 試験時間・試験会場

選抜区分	実 施 時 間	試験会場
第1期	・小論文試験は、90分間で実施する。 ・受付開始時間等、具体的な日程はWeb出願後、各自受験票を印刷し、記載のQRコードから確認すること（受験票印刷については、41ページの「その他試験に関する事項」を併せて確認すること）。また、受験票は試験当日、必ず持参すること。	本学
第2期		

3. 特待生選抜

学校推薦型選抜入学試験に合格し、入学手続きを完了した者には**「特待生選抜試験第2期」**の受験資格が与えられる。詳細については、特待生選抜試験のページを参照すること。

経営法学部　一般選抜入学試験

1. 出願資格

下記の(1)～(3)のいずれかに該当する者。

(1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者。

(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和8年3月修了見込みの者。

(3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

2. 選抜方法

選抜区分	選抜方法
第1期	下記から2科目選択し、各100点(計200点)、調査書10点、合計210点満点での選考。 国語(近代以降の文章)、英語、数学Ⅰ・数学A、政治・経済 ※各科目とも「思考力・判断力・表現力」を評価するため、記述式問題を含んだ出題とする。
第2期	下記科目のうち、「＜選択Ⅰ＞から2科目」又は「＜選択Ⅰ＞＜選択Ⅱ＞から各1科目」のいずれかを選択し、各100点(計200点)、調査書10点、合計210点満点での選考。 ＜選択Ⅰ＞国語(近代以降の文章)、英語、数学Ⅰ・数学A ＜選択Ⅱ＞政治・経済、簿記、小論文 ※各科目とも「思考力・判断力・表現力」を評価するため、記述式問題を含んだ出題とする。 小論文は学部の専門性に関連した文章やグラフ、図などを読解させる過程を含んだ出題とする。

※第1期・第2期共通：英語外部試験活用型について

選択科目として「英語」を選択した者のうち、英語外部試験活用を希望する場合は、出願時までに取得した英語外部試験のスコアを本学の英語科目の得点に換算することができる。詳細は次ページを参照すること。

3. 入試日程

選抜区分	出願期間	試験期日	合格発表	入学手続期限
第1期	令和8年 1月 6日(火)～ 1月30日(金)	令和8年 2月 7日(土)	令和8年 2月17日(火)	令和8年 2月27日(金)
第2期	令和8年 2月 9日(月)～ 2月27日(金)	令和8年 3月 7日(土)	令和8年 3月14日(土)	令和8年 3月23日(月)

4. 試験時間・試験会場 （英語外部試験を活用し、本学の英語を受験しない場合は別途通知する）

選抜区分	実施項目	試験科目	時間 ＊注1）	試験会場
第1期	受付・受験者入室	－	9:00～ 9:25	本学・函館 盛岡・秋田 ＊注2）
	諸注意連絡	－	9:25～ 9:45	
	筆記試験	選択科目①	9:45～10:45	
		中間時間 ※途中退席不可		
		選択科目②	11:00～12:00	

選抜区分	実施項目	試験科目	時間 ＊注1）	試験会場
第2期 （小論文 選択以外）	受付・受験者入室	－	8:40～ 9:10	本学
	諸注意連絡	－	9:10～ 9:30	
	筆記試験	選択科目①	9:30～10:30	
		中間時間 ※途中退席不可		
		選択科目②	10:45～11:45	
第2期 （小論文 選択）	受付・受験者入室	－	8:40～ 9:10	
	諸注意連絡	－	9:10～ 9:30	
	筆記試験	選択科目①（小論文）	9:30～11:00	
		中間時間 ※途中退席不可		
		選択科目②	11:15～12:15	

＊注1）第1期、第2期とも、受験者数により試験時間を変更する場合がある。Web 出願後、各自受験票を印刷し、記載の QR コードから確認すること（受験票印刷については、41ページの「その他試験に関する事項」を併せて確認すること）。
また、受験票は試験当日、必ず持参すること。

＊注2）本学以外の試験会場については、受験者数により会場を変更する場合がある

経営法学部　英語外部試験*活用型について

＊実用英語技能検定（英検）、GTEC、TOEICを指す

一般選抜入学試験、特待生選抜試験を受験する際に、選択科目として「英語」を選択した者のうち、出願時までに英語外部試験を受験し、一定基準以上のスコアを取得している場合は、そのスコアを提出することで、本学の英語科目の得点に換算することができる。

なお、外部試験活用を希望した場合でも、希望者は本学の英語科目試験を受験することができる。その場合は、どちらか高得点の結果を判定に採用する。

1. 申請方法

一般選抜入学試験、特待生選抜試験出願時にWeb出願サイト上で、選択科目「英語」を選択し、「英語の受験方法の選択」において、「外部試験スコアのみを利用」「本学独自科目試験と外部試験スコアの両方を利用」のいずれかにチェックを入れること。

その後、他の出願書類とともに、英語外部試験のスコアが分かる証明書類（※下記参照。写しも可）を提出すること。

・実用英語技能検定（英検）の場合は、「合格証明書」「英検CSEスコア証明書」「個人成績表」のいずれか
・GTECの場合は、「オフィシャルスコア証明書（OFFICIAL SCORE CERTIFICATE）」
・TOEICの場合は、「デジタル公式認定証」又は「公式認定証」

2. 申請可能なスコアについて

（1） 取得期間：令和5年（2023年）4月以降で、受験する一般選抜入学試験（第1期・第2期）、特待生選抜試験（第1期・第2期）出願時までに取得したスコア

（2） スコア基準：下記に定める点数換算表に記載のあるスコア以上とする

・青森中央学院大学 経営法学部　英語外部試験点数換算表

対象学部	経営法学部		
対象試験区分	一般選抜（第1期・第2期）・特待生選抜試験（第1期・第2期）		
換算得点	実用英語技能検定 CSEスコア	GTEC	TOEIC （L&R+S＆Wの合計点）
100点換算	2,300	1,180	1,095
90点換算	2,150	1,100	950
85点換算	1,950	930	790
80点換算	1,800	800	590
75点換算	1,700	680	385

※各スコアは下限

3. 本学の英語科目受験の有無とそれに伴う試験当日の日程について

（1） 本学の英語科目試験は受験せずに、外部試験を活用する場合

選択科目のうち英語は免除となるため、それ以外の1科目を選択し、受験する。
この場合、当日の試験日程が他の受験者と異なるため、詳細は出願後に別途通知する。

（2） 外部試験を活用した上で、本学の英語科目試験の受験を希望する場合

選択科目のうち1科目は自動的に英語となるため、それ以外の1科目を選択し、一般選抜受験者は前ページ、特待生選抜受験者は20ページの試験日程にて試験を実施する（英語+1科目の計2科目受験）。この場合、外部試験のスコアを換算した得点と、本学の英語科目試験の得点のうち、高得点のものを採用して判定する。

経営法学部　大学入学共通テスト利用入学試験

1. 出願資格

下記の(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ(4)に該当する者。

（1）高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者。

（2）通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和8年3月修了見込みの者。

（3）学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

（4）令和7年1月実施又は令和8年1月に実施する大学入学共通テストにおいて、本学の指定する教科、科目を受験している者。

2. 選抜方法

大学入学共通テストの下記科目のうち、「＜選択Ⅰ＞から2科目」又は「＜選択Ⅰ＞＜選択Ⅱ＞から各1科目」のいずれかを選択し、高得点の選択方法を利用して選抜する。100点または110点の科目は200点に換算し、各200点、調査書20点、合計420点満点。本学の個別学力試験は課さない。

<table>
<tr><th rowspan="2">選抜区分</th><th colspan="3">選抜試験の教科・科目</th><th rowspan="2">選択方法・配点</th></tr>
<tr><th colspan="2">新教育課程</th><th>旧教育課程</th></tr>
<tr><td rowspan="2">第1期
第2期
第3期</td><td>＜選択Ⅰ＞</td><td>「国語(近代以降の文章)」
「数学Ⅰ」
「数学Ⅰ, 数学A」
「英語(リスニング含む)」</td><td>「旧数学Ⅰ」
「旧数学Ⅰ・数学A」
「旧簿記・会計」
「旧情報関係基礎」</td><td rowspan="2">〇選択方法
＜選択Ⅰ＞から2科目
＜選択Ⅰ＞＜選択Ⅱ＞から各1科目
〇配点
・上記選択のうち、高得点の選択方法を利用して選抜(自動抽出)
・100点または110点の科目は200点に換算し、各200点、調査書20点、合計420点満点。</td></tr>
<tr><td>＜選択Ⅱ＞</td><td>「地理総合, 地理探究」
「歴史総合, 日本史探究」
「歴史総合, 世界史探究」
「公共, 倫理」
「公共, 政治・経済」
「地理総合, 歴史総合, 公共」
「情報Ⅰ」</td><td>「旧世界史A」
「旧世界史B」
「旧日本史A」
「旧日本史B」
「旧地理A」
「旧地理B」
「旧現代社会」
「旧倫理」
「旧政治・経済」
「旧倫理, 政治・経済」
「旧情報」</td></tr>
</table>

※前年度成績利用について

令和7年度又は令和8年度大学入学共通テストの成績のどちらか一方を利用することができる。また、令和7年1月実施の大学入学共通テストを利用する場合は、旧教育課程履修者経過措置としての、科目を選択することができる。

3. 入試日程

選抜区分	出願期間	試験期日	合格発表	入学手続期限
第1期	令和8年 1月　6日(火)～ 2月　4日(水)	個別学力試験は課さない	令和8年 2月17日(火)	令和8年 2月27日(金)
第2期	令和8年 2月　9日(月)～ 3月　4日(水)		令和8年 3月14日(土)	令和8年 3月23日(月)
第3期	令和8年 3月　9日(月)～ 3月21日(土)		令和8年 3月28日(土)	令和8年 4月 1日(水)

4. 特待生選抜

（1）本試験は、大学入学共通テスト利用特待生選抜を兼ねている。

（2）詳細については、特待生選抜試験のページを参照すること。

経営法学部　特別選抜入学試験

〔A〕社会人特別選抜

1. 出願資格

入学時（令和8年4月1日現在）、満20歳以上で、下記の（1）～（3）のいずれかに該当し、かつ（4）（5）に該当する者。

（1） 高等学校又は中等教育学校を卒業した者。
（2） 通常の課程による12年の学校教育を修了した者。
（3） 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力が認められる者。
（4） 合格した場合に本学に入学を確約できる者（専願）。
（5） 期日までにエントリーシート（本学指定）を提出し、エントリーを完了した者。

〔B〕帰国子女特別選抜

1. 出願資格

下記の（1）～（3）のいずれかに該当し、かつ（4）に該当する者。

（1） 外国の教育課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を修了した者、又は令和8年3月31日までに修了見込みの者。但し、12年の課程のうち、外国において最終学年を含め2年以上継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受けている者。
（2） 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があると認められる当該国の検定に合格した者。
（3） 文部科学大臣の指定した者。
（4） 期日までにエントリーシート（本学指定）を提出し、エントリーを完了した者。

特別選抜〔A〕〔B〕共通

1. 申込から試験までの手順

（1） エントリー期間内にエントリーシート（本学所定）を本学に送付（持参・郵送・FAX・メール）。
（2） 本学教職員と日程を調整の上、面談を実施する。
（3） Web出願登録完了後、出願書類を本学に提出する。
（4） 個別面接を実施する。

2. 選抜方法

個別面接の結果及び志望理由書等提出書類を総合的に審査して選考する。

3. 入試日程

選抜区分	エントリー・出願期間	試験期日	合格発表	入学手続期限
第1期	【エントリー】 令和7年 9月 1日（月）～ 9月23日（火） 【 出 願 】 令和7年 9月16日（火）～ 10月 1日（水）	令和7年 10月11日（土）	令和7年 11月 1日（土）	令和7年 11月13日（木）
第2期	【エントリー】 令和7年11月 1日（金）～ 11月28日（金） 【 出 願 】 令和7年11月18日（火）～ 12月 6日（土）	令和7年 12月20日（土）	令和7年 12月27日（土）	令和8年 1月16日（金）
第3期	【エントリー】 令和8年 1月 6日（火）～ 2月19日（木） 【 出 願 】 令和8年 2月 9日（月）～ 2月27日（金）	令和8年 3月 7日（土）	令和8年 3月14日（土）	令和8年 3月23日（月）

※試験時間等詳細については、Web 出願後、各自受験票を印刷し、記載の QR コードから確認すること（受験票印刷については、41ページの「その他試験に関する事項」を併せて確認すること）。また、受験票は試験当日、必ず持参すること。

4. 試験会場

第1期、第2期、第3期とも全て本学会場とする。

〔C〕編入学特別選抜 ※出願希望者は、修得単位状況確認のため、事前に本学までご相談下さい。

1. 出願資格

下記の(1)～(4)のいずれかに該当し、かつ(5)に該当する者。

（1） 2年次編入の場合は、令和8年3月までに大学の学部に1年以上在学(休・停学期間は含まない)し、20単位以上修得した者(短期大学は対象外)、又は見込みの者。3年次編入の場合は、令和8年3月までに大学の経営、法律、経済系学部に2年以上在学(休・停学期間は含まない)し、40単位以上修得した者、又は見込みの者。

（2） 短期大学・高等専門学校を卒業(見込みを含む)の者。

（3） 専修学校の専門課程を修了(見込みを含む)した者のうち、学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる者。

（4） 文部科学大臣の定めるところにより上記と同等以上の学力があると認められる者。

（5） 期日までにエントリーシート(本学指定)を提出し、エントリーを完了した者。

2. 選抜方法

個別面接の結果及び調査書・志望理由書等提出書類を総合的に審査して選考する。

3. 履修単位認定

（1） 短期大学・高等専門学校を卒業した者については、既修得科目単位を確認の上、個別に認定する単位を決定する。

（2） 大学を中退した者については、在学期間及び既取得科目単位を確認の上、個別に認定する単位を決定する。

（3） 専修学校卒業者については、出身学校と協議の上、認定する単位を決定する。

（4） 本学での単位認定の限度は編入学を許可された者の既修得単位を限度とする。

4. 申込から試験までの手順

（1） エントリー期間内にエントリーシート(本学所定)を本学に送付(持参・郵送・FAX・メール)。

（2） 本学教職員と日程を調整の上、面談を実施する。なお、面談に際しては、出身又は在籍中の大学、短期大学、高等専門学校、専修学校等の成績証明書及びシラバスを提出すること。

（3） Web出願登録完了後、出願書類を本学に提出する。

（4） 個別面接を実施する。

5. 入試日程

選抜区分	エントリー・出願期間	試験期日	合格発表	入学手続期限
第1期	【エントリー】 令和7年 8月22日(金)～ 9月 5日(金) 【 出 願 】 令和7年 9月16日(火)～ 10月 1日(水)	令和7年 10月11日(土)	令和7年 11月 1日(土)	令和7年 11月13日(木)
第2期	【エントリー】 令和7年10月24日(金)～ 11月 7日(金) 【 出 願 】 令和7年11月18日(火)～ 12月 6日(土)	令和7年 12月20日(土)	令和7年 12月27日(土)	令和8年 1月16日(金)
第3期	【エントリー】 令和8年 1月 6日(火)～ 1月19日(月) 【 出 願 】 令和8年 2月 9日(月)～ 2月27日(金)	令和8年 3月 7日(土)	令和8年 3月14日(土)	令和8年 3月23日(月)

※試験時間等詳細については、Web 出願後、各自受験票を印刷し、記載の QR コードから確認すること(受験票印刷については、41ページの「その他試験に関する事項」を併せて確認すること)。また、受験票は試験当日、必ず持参すること。

6. 試験会場

第1期、第2期、第3期とも全て本学会場とする

●特別選抜(留学生)入学試験については、「学生募集要項(留学生用)」を確認すること

経営法学部　特待生（授業料免除）選抜試験

経営法学部の特待生選抜試験は下記2種類の選抜方法があり、各試験の成績上位者（本学が定める基準点以上）の中から、特待生を選抜する。

1. 特待試験区分

A. 特待生選抜（第1期・第2期）
B. 大学入学共通テスト利用入学試験特待生選抜（第1期～第3期）

2. 特待区分【A・B共通】

入学試験の得点率に応じて、下記3つの特待条件に選抜する。

・授業料の全額（700,000円*）を免除
・授業料の半額（350,000円*）を免除
・授業料の3割相当（210,000円*）を免除　　＊免除額は1年次の金額

⇒ 2年次以降の進級時点において、本学の定める特待生審査に合格した者は、引き続き上記授業料の免除を受けることができる。

3. 採用基準（目安）

選抜試験区分	得点率（目安）*		
	授業料の全額	授業料の半額	授業料の3割
A. 特待生選抜（第1期・第2期）	80%以上	75%以上	70%以上
B. 大学入学共通テスト利用特待生選抜（第1期～第3期）	75%以上	70%以上	65%以上

＊得点率は目安であり、試験の難易度や受験者数に応じて年度ごとに変動の可能性がある。

4. 採用人数

各試験区分とも、採用人数枠は設けていない。

5.「取得資格特待生制度」との併用について

特待生選抜試験（A・B）と「取得資格特待生制度（22ページ参照）」の両方に申請することは可能である。ただし、「取得資格特待生制度」で特待生に採用された場合は、特待生選抜試験（A・B）の結果に関わらず、「取得資格特待生制度」の特待生として採用される。詳細は、「取得資格特待生制度」のリーフレット又は本学HPを参照すること。

6. 英語外部試験活用型について

A. 特待生選抜（第1期・第2期）を受験する際、選択科目として「英語」を選択した者のうち、出願時までに英語外部試験を受験し、一定基準以上のスコアを取得している場合は、そのスコアを提出することで、本学の英語科目の得点に換算することができる。

なお、外部試験活用を希望した場合でも、希望者は本学の英語科目試験を受験することができる。その場合は、どちらか高得点の結果を判定に採用する。

⇒英語外部試験活用型については、15ページを必ず参照すること

A. 特待生選抜試験（第1期・第2期）

1. 受験資格・選抜方法

試験結果を審査して選考する。

選抜区分	受験資格	選抜方法
第1期	一般選抜第1期受験者	下記から2科目を選択し、各100点（計200点）、 調査書10点、合計210点満点。 国語（近代以降の文章）、英語、数学Ⅰ・数学A、政治・経済
第2期	・総合型選抜または学校推薦型選抜（第1期・第2期）に合格し入学手続きを完了した者 ・一般選抜第1期または共通テスト利用第1期に合格し入学手続きを完了した者（ただし、各特待生選抜試験において特待生に採用され、入学手続きを完了した者は対象外） ・一般選抜第2期受験者	下記科目のうち、「＜選択Ⅰ＞から2科目」又は「＜選択Ⅰ＞＜選択Ⅱ＞から各1科目」のいずれかを選択し、各100点（計200点）調査書10点、合計210点満点。 ＜選択Ⅰ＞国語（近代以降の文章）、英語、数学Ⅰ・数学A ＜選択Ⅱ＞政治・経済、簿記、小論文

2. 入試日程

選抜区分	申込期限	試験期日	結果発表
第1期	令和8年1月30日（金）	令和8年2月 7日（土）	令和8年2月17日（火）
第2期	令和8年2月27日（金）	令和8年3月 7日（土）	令和8年3月14日（土）

3. 試験時間・試験会場 （英語外部試験を活用し、本学の英語を受験しない場合は別途通知する）

選抜区分	実施項目	試験科目	時間 ＊注1）	試験会場
第1期	受付・受験者入室	－	9:00～ 9:25	本学・函館 盛岡・秋田 ＊注2）
	諸注意連絡	－	9:25～ 9:45	
	筆記試験	選択科目①	9:45～10:45	
		中間時間 ※途中退席不可		
		選択科目②	11:00～12:00	

選抜区分	実施項目	試験科目	時間 ＊注1）	試験会場
第2期 （小論文 以外選択）	受付・受験者入室	－	8:40～ 9:10	本学
	諸注意連絡	－	9:10～ 9:30	
	筆記試験	選択科目①	9:30～10:30	
		中間時間 ※途中退席不可		
		選択科目②	10:45～11:45	
第2期 （小論文 選択）	受付・受験者入室	－	8:40～ 9:10	本学
	諸注意連絡	－	9:10～ 9:30	
	筆記試験	選択科目①（小論文）	9:30～11:00	
		中間時間 ※途中退席不可		
		選択科目②	11:15～12:15	

4. 申込方法・結果発表

一般選抜試験受験者で特待生選抜試験を受験する場合は、Web出願登録する際に、特待生選抜試験受験希望欄にチェックを入れること。その他の入学試験合格者で受験を希望する場合は、改めてWebから出願登録をすること。その際、後日、本学より送付される「特待生選抜申込用パスワード」を必ず入力すること。

また、試験結果(特待採用の可否)についてはWeb上で確認できるが、採用された特待条件等詳細については、後日、本学より送付される採用通知を確認すること。

＊注1)第1期、第2期とも、受験者数により試験時間を変更する場合がある。Web 出願後、各自受験票を印刷し、記載のQR コードから確認すること(受験票印刷については、41ページの「その他試験に関する事項」を併せて確認すること)。
また、受験票は試験当日、必ず持参すること。
＊注2)本学以外の試験会場については、受験者数により会場を変更する場合がある

B. 大学入学共通テスト利用特待生選抜

大学入学共通テスト利用特待生選抜は、本試験合格者すべてが対象となり、本試験の合格と同時に候補者が選抜される。

1. 受験資格

「大学入学共通テスト利用入学試験(第1期・第2期・第3期)」受験者の中で、合格した者。

ただし、令和7年1月に実施された大学入学共通テストの成績を利用して、入学試験に合格した者は除く。

2. 選抜方法

大学入学共通テストの下記科目のうち、「＜選択Ⅰ＞から2科目」又は「＜選択Ⅰ＞＜選択Ⅱ＞から各1科目」のいずれかを選択し、高得点の選択方法を利用して選抜する。100点または110点の科目は200点に換算し、各200点、調査書20点、合計420点満点。

<table>
<tr><th>選抜区分</th><th colspan="2">選 抜 試 験 の 教 科 ・ 科 目</th><th>選択方法・配点</th></tr>
<tr><td rowspan="2">第1期
第2期
第3期</td><td>＜選択Ⅰ＞</td><td>「国語(近代以降の文章)」
「数学Ⅰ」
「数学Ⅰ, 数学A」
「英語(リスニング含む)」</td><td rowspan="2">〇選択方法
＜選択Ⅰ＞から2科目
＜選択Ⅰ＞＜選択Ⅱ＞から各1科目
〇配点
・上記選択のうち、高得点の選択方法を利用して選抜(自動抽出)
・100点または110点の科目は200点に換算し、各200点、調査書20点、合計420点満点。</td></tr>
<tr><td>＜選択Ⅱ＞</td><td>「地理総合, 地理探究」
「歴史総合, 日本史探究」
「歴史総合, 世界史探究」
「公共, 倫理」
「公共, 政治・経済」
「地理総合, 歴史総合, 公共」
「情報Ⅰ」</td></tr>
</table>

3. 申込方法・結果発表

本試験の合否と同時に審査を行うため、別途受験の申込み及び検定料は必要ない。

また、試験結果(特待採用の可否)についてはWeb上で確認できるが、採用された特待条件等詳細については、後日、本学より送付される採用通知を確認すること。

経営法学部　取得資格特待生制度

本学では、高校時代に経営法学部における学びに関連し、特に努力を要する下記の資格を取得した者のうち、本学入学後もその能力を継続して伸ばしていきたいという姿勢を持つ者を特待生として採用し、授業料の免除を行う。

1. 制度区分、入学後の目標及び申請資格等

資格取得	出願時に必要な取得資格・スコア	採用人数	申請資格	入学後の目標
簿記	日商簿記2級	2名	(1)高等学校又は中等教育学校を令和8年3月卒業見込みの者。 (2)出身学校の全体の学習成績の状況が4.3以上の者。 (3)総合型選抜［C］取得資格（簿記）型（第1期・第2期・第3期）受験者	日商簿記1級取得
英語	実用英語技能検定準1級1次試験合格 又は GTEC900点程度	2名	(1)高等学校又は中等教育学校を令和8年3月卒業見込みの者。 (2)出身高校の全体の学習成績の状況が4.0以上の者。 (3)一般選抜（第1期・第2期）又は大学入学共通テスト利用入試（第1期・第2期）受験者	・TOEIC800点以上取得 ・中長期の海外インターンシップ、海外留学への参加 など

注）必要な取得資格・スコアについては、受験する入学試験の出願までに取得していること

2. 選考基準及び特待条件

提出された取得資格・スコアの状況及び入学試験の結果を踏まえ、特待生を選考する。
採用された場合は、授業料*の全額（700,000円）を免除する。　　＊授業料は1年次の金額

⇒ 2年次以降の進級時点において、本学の定める継続審査に合格した者は、引き続き上記授業料の免除を受けることができる。

3. 申請に際して

この制度で特待生に採用された者は、入学後、本学が定める授業、専門演習（ゼミ）、専門プログラム等に参加することが求められるため、申請前に入学後の流れをよく理解しておく必要がある。

また、入学試験前又は当日に実施する事前ガイダンス（面談）への参加が義務付けられている。制度詳細については、リーフレット又は本学HPを参照すること。

・経営法学部 取得資格特待生制度

※右記下記QRコードを読み取る、又はクリック（タップ）してください。

4. 特待生選抜試験・共通テスト利用入試特待生選抜との併用について

「取得資格特待生制度」申請者が、特待生選抜試験・共通テスト利用入学試験特待生選抜を受験することは可能である。ただし、「取得資格特待生制度」の特待生に採用された場合は、特待生選抜試験・共通テスト利用入学試験特待生選抜の結果に関わらず、「取得資格特待生制度」の特待生として採用される。

看護学部 看護学科

看護学部　学校推薦型選抜入学試験

〔A〕指定校推薦

1. 出願資格

下記の各号すべてに該当する者。

（1）高等学校又は中等教育学校を令和7年3月に卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者。
（2）学業・人物ともに優れ、出身学校長が本学課程の修得に十分な能力があると認め、推薦した者。
（3）合格した場合に本学に入学を確約できる者（専願）。
（4）出身学校の全体の学習成績の状況が3.8以上の者。

2. 選抜方法

小論文100点、個別面接100点（調査書を参考とする）、計200点での選考。
小論文は学部の専門性に関連したテーマについて論述する出題とする。

〔B〕公募制推薦

1. 出願資格

下記の各号すべてに該当する者。

（1）高等学校又は中等教育学校を令和7年3月に卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者。
（2）学業・人物ともに優れ、出身学校長が本学課程の修得に十分な能力があると認め、推薦した者。
（3）合格した場合に本学に入学を確約できる者（専願）。
（4）出身学校の全体の学習成績の状況が3.5以上の者。

2. 選抜方法

小論文100点、個別面接100点（調査書・志望理由書を参考とする）、計200点での選考。
小論文は、文章やグラフ、図などを読解させる過程を含んだ出題とする。

〔A〕〔B〕共通

3. 入試日程

出願期間	試験期日	合格発表	入学手続期限
令和7年 11月 1日（土）～ 11月17日（月）	令和7年 11月22日（土）	令和7年 12月 1日（月）	令和7年 12月13日（土）

4. 試験時間・試験会場

実 施 時 間	試験会場
・小論文試験は、指定校推薦60分間、公募制推薦90分間で実施する。 ・受付開始時間等、具体的な日程はWeb出願後、各自受験票を印刷し、記載のQRコードから確認すること（受験票印刷については、41ページの「その他試験に関する事項」を併せて確認すること）。 また、受験票は試験当日、必ず持参すること。	本学

5. 特待生選抜

学校推薦型選抜入学試験に合格し、入学手続きを完了した者には**「特待生選抜試験第2期」**の受験資格が与えられる。詳細については、特待生選抜試験のページを参照すること。

看護学部 総合型選抜入学試験

〔A〕専願型

1. 出願資格

下記の各号すべてに該当する者。

（1）高等学校又は中等教育学校を令和7年3月に卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者。

（2）本学看護学部での修学を強く希望する者。

（3）合格した場合に本学に入学を確約できる者（専願）。

2. 選抜方法

小論文100点、個別面接100点（調査書を参考とする。）、合計200点満点。
小論文は文章やグラフ、図などを読解させる過程を含んだ出題とする。
出願書類として「自己推薦書」の提出を求め、面接では、提出された自己推薦書に基づく発表（3分程度）を含む。
自己推薦書は本学HPからダウンロードし、記入すること。
自己推薦書テーマ：「将来の夢とそれに向けて取り組んできたこと」

〔B〕併願型

1. 出願資格

下記の各号すべてに該当する者。

（1）高等学校又は中等教育学校を令和7年3月に卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者。

（2）看護学部での修学を強く希望する者。

2. 選抜方法

小論文100点、個別面接50点（調査書を参考とする。）、合計150点満点。
小論文は文章やグラフ、図などを読解させる過程を含んだ出題とする。

〔A〕〔B〕共通

1. 入試日程

出願期間	試験期日	合格発表	入学手続期限
令和7年 11月18日（火）～ 12月15日（月）	令和7年 12月20日（土）	令和7年 12月27日（土）	令和8年 1月16日（金）

2. 試験時間・試験会場

実 施 時 間	試験会場
・小論文試験は、90分間で実施する。 ・受付開始時間等、具体的な日程はWeb出願後、各自受験票を印刷し、記載のQRコードから確認すること（受験票印刷については、41ページの「その他試験に関する事項」を併せて確認すること）。 また、受験票は試験当日、必ず持参すること。	本学

3. 特待生選抜

総合型選抜入学試験に合格し、入学手続きを完了した者には**「特待生選抜試験第2期」**の受験資格が与えられる。詳細については、特待生選抜試験のページを参照すること。

看護学部　一般選抜入学試験

1. 出願資格

下記の(1)～(3)のいずれかに該当する者。

（1）高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者。
（2）通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和8年3月修了見込みの者。
（3）学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

2. 選抜方法

選抜区分	選抜方法
第1期	下記科目のうち、＜選択Ⅰ＞から1科目、＜選択Ⅱ＞から1科目を選択し、各100点(計200点)、グループ面接40点、調査書10点、合計250点満点。 ＜選択Ⅰ＞国語(近代以降の文章)、英語 ＜選択Ⅱ＞数学Ⅰ・数学A、生物基礎、化学基礎 ※各科目とも「思考力・判断力・表現力」を評価するため、記述式問題を含んだ出題とする。 面接では調査書等提出書類を参考資料として活用する。
第2期	下記科目のうち、＜選択Ⅰ＞から1科目、＜選択Ⅱ＞から1科目を選択し、各100点(計200点)、調査書10点、合計210点満点。 ＜選択Ⅰ＞小論文、英語 ＜選択Ⅱ＞数学Ⅰ・数学A、生物基礎、化学基礎 ※各科目とも「思考力・判断力・表現力」を評価するため、記述式問題を含んだ出題とする。 小論文は文章やグラフ、図などの読解を含んだ出題とする。

※第1期・第2期共通：英語外部試験活用型について

出願時までに取得した英語外部試験のスコアを本学の英語科目の得点に換算することができる。
詳細は次ページを参照すること。

3. 入試日程

選抜区分	出願期間	試験期日	合格発表	入学手続期限
第1期	令和8年 1月 6日(火)～ 1月30日(金)	令和8年 2月 7日(土)	令和8年 2月17日(火)	令和8年 2月27日(金)
第2期	令和8年 2月 9日(月)～ 2月27日(金)	令和8年 3月 7日(土)	令和8年 3月14日(土)	令和8年 3月23日(月)

4. 試験時間・試験会場 （英語外部試験を活用し、本学の英語を受験しない場合は別途通知する）

選抜区分	実施項目	試験科目	時間 ＊注1）	試験会場
第1期	受付・受験者入室	－	9:00～ 9:25	本学・函館 盛岡・秋田 ＊注2）
	諸注意連絡	－	9:25～ 9:45	
	筆記試験	選択科目①	9:45～10:45	
		中間時間 ※途中退席不可		
		選択科目②	11:00～12:00	

選抜区分	実施項目	試験科目	時間 ＊注1）	試験会場
第2期 （小論文 選択以外）	受付・受験者入室	－	8:40～ 9:10	本学
	諸注意連絡	－	9:10～ 9:30	
	筆記試験	選択科目①	9:30～10:30	
		中間時間 ※途中退席不可		
		選択科目②	10:45～11:45	
第2期 （小論文 選択）	受付・受験者入室	－	8:40～ 9:10	
	諸注意連絡	－	9:10～ 9:30	
	筆記試験	選択科目①（小論文）	9:30～11:00	
		中間時間 ※途中退席不可		
		選択科目②	11:15～12:15	

＊注1）第1期、第2期とも、受験者数により試験時間を変更する場合がある。Web 出願後、各自受験票を印刷し、記載の QR コードから確認すること（受験票印刷については、41ページの「その他試験に関する事項」を併せて確認すること）。
　また、受験票は試験当日、必ず持参すること。
＊注2）本学以外の試験会場については、受験者数により会場を変更する場合がある

看護学部　英語外部試験*活用型について

＊実用英語技能検定（英検）、GTEC、TOEICを指す

一般選抜入学試験、特待生選抜試験を受験する際に、出願時までに英語外部試験を受験し、一定基準以上のスコアを取得している場合は、そのスコアを提出することで、本学の英語科目の得点に換算することができる。なお、外部試験活用を希望した場合でも、希望者は本学の英語科目試験を受験することができる。
その場合は、どちらか高得点の結果を判定に採用する。

1. 申請方法

一般選抜入学試験、特待生選抜試験出願時にWeb出願サイト上で、選択科目「英語」を選択し、「英語の受験方法の選択」において、「外部試験スコアのみを利用」「本学独自科目試験と外部試験スコアの両方を利用」のいずれかにチェックを入れること。

その後、他の出願書類とともに、英語外部試験のスコアが分かる証明書類（※下記参照。写しも可）を提出すること。

・実用英語技能検定（英検）の場合は、「合格証明書」「英検CSEスコア証明書」「成績証明書」のいずれか
・GTECの場合は、「オフィシャルスコア証明書（OFFICIAL SCORE CERTIFICATE）」
・TOEICの場合は、「デジタル公式認定証」又は「公式認定証」

2. 申請可能なスコアについて

（1） 取得期間：令和5年（2023年）4月以降で、受験する一般選抜入学試験（第1期・第2期）、特待生選抜試験（第1期・第2期）出願時までに取得したスコア
（2） スコア基準：下記に定める点数換算表に記載のあるスコア以上とする

・青森中央学院大学 看護学部　英語外部試験点数換算表

対象学部	看護学部		
対象試験区分	一般選抜（第1期・第2期）・特待生選抜試験（第1期・第2期）		
換算得点	実用英語技能検定 CSEスコア	GTEC	TOEIC （L&R+S＆Wの合計点）
100点換算	2,300	1,180	1,095
90点換算	2,150	1,100	950
85点換算	1,950	930	790
80点換算	1,800	800	590
75点換算	1,700	680	385

※各スコアは下限

3. 本学の英語科目受験の有無とそれに伴う試験当日の日程について

（1） 本学の英語科目試験は受験せずに、外部試験を活用する場合
＜選択Ⅰ＞は免除となり、＜選択Ⅱ＞の科目から1科目を受験する。
この場合、当日の試験日程が他の受験者と異なるため、詳細は出願後に別途通知する。

（2） 外部試験を活用した上で、本学の英語科目試験の受験を希望する場合
前ページに記載の試験日程にて試験を実施する（英語＋＜選択Ⅱ＞から1科目の計2科目受験）。
この場合、外部試験のスコアを換算した得点と、本学の英語科目試験の得点のうち、高得点のものを採用して判定する。

看護学部　大学入学共通テスト利用入学試験

1. 出願資格

下記の(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ(4)に該当する者。

(1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者。

(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和8年3月修了見込みの者。

(3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

(4) 令和7年1月実施又は令和8年1月に実施される大学入学共通テストにおいて、本学の指定する教科、科目を受験している者。

2. 選抜方法

選抜区分	選抜方法
第1期 第2期 第3期	大学入学共通テストの科目中、指定する３科目の合計点及び提出書類で選考する。 100点または110点の科目は200点、50点の科目は100点に換算する。 科目試験各200点、調査書10点、合計610点満点。 ・【必須】「国語(近代以降の文章)」、「英語(リスニングを含む)」 ・【選択】「数学Ⅰ」※、「数学Ⅰ, 数学A」※、「生物」、「化学」、「生物基礎＋化学基礎の合計点」 のうち、得点の高いものを採用する。

※前年度成績利用について

令和7年度又は令和8年度大学入学共通テストの成績のどちらか一方を利用することができる。また、令和7年1月実施の大学入学共通テストを利用する場合は、旧教育課程履修者経過措置としての、「旧数学Ⅰ」及び「旧数学Ⅰ・旧数学 A」を選択することができる。

3. 入試日程

選抜区分	出願期間	試験期日	合格発表	入学手続期限
第1期	令和8年 1月 6日(火)～ 2月 4日(水)	個別学力試験は課さない	令和8年 2月17日(火)	令和8年 2月27日(金)
第2期	令和8年 2月 9日(月)～ 3月 4日(水)		令和8年 3月14日(土)	令和8年 3月23日(月)
第3期	令和8年 3月 9日(月)～ 3月21日(土)		令和8年 3月28日(土)	令和8年 4月 1日(水)

看護学部 特別選抜入学試験

〔A〕社会人特別選抜

1. 出願資格

入学時(令和8年4月1日現在)に、満20歳以上の者で、下記の(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ(4)に該当する者。

(1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者。
(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者。
(3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。
(4) 合格した場合に本学に入学を確約できる者(専願)。

2. 入試日程

選抜区分	出願期間	試験期日	合格発表	入学手続期限
社会人 第1期	令和7年 11月 1日(土)～ 11月 7日(金)	令和7年 11月22日(土)	令和7年 12月 1日(月)	令和7年 12月13日(土)
社会人 第2期	令和7年 11月18日(火)～ 12月15日(月)	令和7年 12月20日(土)	令和7年 12月27日(土)	令和8年 1月16日(金)
社会人 第3期	令和8年 2月 9日(月)～ 2月27日(金)	令和8年 3月 7日(土)	令和8年 3月14日(土)	令和8年 3月23日(月)

〔B〕帰国子女特別選抜

1. 出願資格

下記の(1)～(3)のいずれかに該当する者。

(1) 外国の教育課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む)を修了した者、又は令和8年3月31日までに修了見込みの者。但し、12年の課程のうち、外国において最終学年を含め2年以上継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受けている者。
(2) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があると認められる当該国の検定に合格した者。
(3) 文部科学大臣の指定した者。

2. 入試日程

選抜区分	出願期間	試験期日	合格発表	入学手続期限
帰国子女	令和7年 11月 1日(土)～ 11月17日(月)	令和7年 11月22日(土)	令和7年 12月 1日(月)	令和7年 12月13日(土)

特別選抜〔A〕〔B〕共通

1. 選抜方法

小論文100点 、個別面接100点、合計200点満点。試験結果および提出書類を総合的に審査して選考する。小論文は文章やグラフ、図などの読解を含んだ出題とする。

2. 試験時間・試験会場

実 施 時 間	試験会場
・小論文試験は、90分間で実施する。 ・受付開始時間等、具体的な日程はWeb出願後、各自受験票を印刷し、記載のQRコードから確認すること(受験票印刷については、41ページの「その他試験に関する事項」を併せて確認すること)。 また、受験票は試験当日、必ず持参すること。	本学

●特別選抜(留学生)入学試験については、「学生募集要項(留学生用)」を確認すること

看護学部　特待生（授業料免除）選抜試験

看護学部の特待生選抜試験は下記2種類の選抜方法があり、各試験の成績上位者（本学が定める基準点以上）の中から、特待生を選抜する。

1. 特待試験区分

A. 特待生選抜（第1期・第2期）
B. 大学入学共通テスト利用特待生選抜（第1期～第3期）

2. 特待区分【A・B共通】

入学試験の得点率に応じて、下記3つの特待条件に選抜する。

・授業料の全額（850,000円）を免除
・授業料の半額（425,000円）を免除
・授業料の3割（255,000円）を免除

⇒ 2年次以降の進級時点において、本学の定める特待生審査に合格した者は、引き続き上記授業料の免除を受けることができる。

3. 採用基準（目安）

選抜試験区分	得点率（目安）*		
	授業料の全額	授業料の半額	授業料の3割
A. 特待生選抜（第1期・第2期）	80%以上	75%以上	70%以上
B. 大学入学共通テスト利用特待生選抜（第1期～第3期）	75%以上	70%以上	65%以上

＊得点率は目安であり、試験の難易度や受験者数に応じて変動の可能性がある。

4. 採用人数

各選抜試験区分とも、採用人数枠は設けていない。

5. 英語外部試験活用型について

A.特待生選抜（第1期・第2期）を受験する際、選択科目として「英語」を選択した者のうち、出願時までに英語外部試験を受験し、一定基準以上のスコアを取得している場合は、そのスコアを提出することで、本学の英語科目の得点に換算することができる。

なお、外部試験活用を希望した場合でも、希望者は本学の英語科目試験を受験することができる。その場合は、どちらか高得点の結果を判定に採用する。

⇒英語外部試験活用型については28ページを必ず参照すること

A. 特待生選抜試験（第1期・第2期）

1. 受験資格・選抜方法

選抜区分	受験資格	選抜方法
第1期	・一般選抜第1期受験者	国語（近代以降の文章）、英語から1科目選択、 数学Ⅰ・数学A、生物基礎、化学基礎から1科目選択、 計2科目各100点、合計200点満点。
第2期	・学校推薦型選抜、総合型選抜試験に合格し入学手続きを完了した者。 ・一般選抜第1期、大学入学共通テスト利用第1期入学試験に合格し入学手続きを完了した者（ただし、各特待生選抜試験において特待生に採用され、入学手続きを完了した者は対象外） ・一般選抜第2期受験者	小論文、英語から1科目選択、 数学Ⅰ・数学A、生物基礎、化学基礎から1科目選択、 計2科目各100点、合計200点満点。

2. 入試日程

選抜区分	申込期限	試験期日	結果発表
第1期	令和8年1月30日（金）	令和8年2月 7日（土）	令和8年2月17日（火）
第2期	令和8年2月27日（金）	令和8年3月 7日（土）	令和8年3月14日（土）

3. 試験時間・試験会場

選抜区分	実施項目	試験科目	時間 ＊注1）	試験会場
第1期	受付・受験者入室	－	9:00～ 9:25	本学・函館 盛岡・秋田 ＊注2）
	諸注意連絡	－	9:25～ 9:45	
	筆記試験	選択科目①	9:45～10:45	
		中間時間 ※途中退席不可		
		選択科目②	11:00～12:00	

選抜区分	実施項目	試験科目	時間 ＊注1）	試験会場
第2期 （小論文 選択以外）	受付・受験者入室	－	8:40～ 9:10	本学
	諸注意連絡	－	9:10～ 9:30	
	筆記試験	選択科目①	9:30～10:30	
		中間時間 ※途中退席不可		
		選択科目②	10:45～11:45	
第2期 （小論文 選択）	受付・受験者入室	－	8:40～ 9:10	
	諸注意連絡	－	9:10～ 9:30	
	筆記試験	選択科目①（小論文）	9:30～11:00	
		中間時間 ※途中退席不可		
		選択科目②	11:15～12:15	

＊注1）第1期、第2期とも、受験者数により試験時間を変更する場合がある。Web出願後、各自受験票を印刷し、記載のQRコードから確認すること（受験票印刷については、41ページの「その他試験に関する事項」を併せて確認すること）。また、受験票は試験当日、必ず持参すること。

＊注2）本学以外の試験会場については、受験者数により会場を変更する場合がある

4. 申込方法・結果発表

一般選抜試験受験者で特待生選抜試験を受験する場合は、Web出願登録する際に、特待生選抜試験受験希望欄にチェックを入れること。その他の入学試験合格者で受験を希望する場合は、改めてWebから出願登録をすること。その際、後日、本学より送付される「特待生選抜申込用パスワード」を必ず入力すること。

また、試験結果（特待採用の可否）についてはWeb上で確認できるが、採用された特待条件等詳細については、後日、本学より送付される採用通知を確認すること。

B. 大学入学共通テスト利用特待生選抜

大学入学共通テスト利用入学試験特待生選抜は、本試験合格者すべてが対象となり、本試験の合格と同時に候補者が選抜される。

1. 受験資格

「大学入学共通テスト利用入学試験（第1期・第2期・第3期）」受験者の中で、合格した者。

ただし、令和7年1月に実施された大学入学共通テストの成績を利用して、入学試験に合格した者は除く。

2. 選抜方法

選抜区分	選抜方法
第1期 第2期 第3期	大学入学共通テストの科目中、指定する３科目の合計点及び提出書類で選考する。 100点または110点の科目は200点、50点の科目は100点に換算する。 科目試験各200点、合計600点満点。 ・【必須】「国語（近代以降の文章）」、「英語（リスニングを含む）」 ・【選択】「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ，数学A」、「生物」、「化学」、「生物基礎＋化学基礎の合計点」 のうち、得点の高いものを採用する。

3. 申込方法・結果発表

本試験の合否と同時に審査を行うため、別途受験の申込み及び検定料は必要ない。

また、試験結果（特待採用の可否）についてはWeb上で確認できるが、採用された特待条件等詳細については、後日、本学より送付される採用通知を確認すること。

学部共通ページ

出願書類・出願方法

1.【経営法学部・看護学部共通】出願書類

・Web志願書について：

Web出願登録完了後に印刷し、写真を貼付の上、送付すること。

・写真について：

サイズは4×3㎝（6ヶ月以内に撮影したもの。カラー又は白黒可）。裏面に必ず氏名を記入し、指定欄に貼付すること。

必要枚数は受験する試験区分により異なるため、次ページ表を参照すること。

・調査書について：

（1）出身高等学校長が証明し厳封したもの。

・出身高等学校の調査書発行が困難な場合：「自己申告シート（本学指定）」および「成績証明書」。
ただし、特別選抜（社会人）受験者は「自己申告シート」は提出不要。

・成績証明書が発行不能の場合：「成績証明書」に代えて卒業証明書又は卒業証書の写し。

・既に他の大学・短大・専門学校等を卒業し、単位認定を希望する場合は、出身大学・出身学校の成績証明書を出願時に提出すること。

（2）高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）合格者は、「合格証明書」「合格成績証明書」のほかに「自己申告シート（本学指定）」を提出すること。ただし、特別選抜（社会人）受験者は提出不要。

・推薦書について：

学校推薦型選抜に出願する者のみ、出身学校長が作成したものを提出する（本学指定）。

・大学入学共通テスト成績請求チケットについて：

大学入学共通テスト利用入学試験に出願する者は、Web志願書の所定の欄に成績請求チケット（私立大学・短期大学用）を貼付すること。利用する成績の年度に注意すること。

※成績請求チケットは、共通テスト出願サイトで作成した「マイページ」より各自で印刷すること。

・英語外部試験活用型の申請について：

一般選抜、特待生選抜試験に出願する者で申請を希望する場合は、他の出願書類とともに、英語外部試験のスコアが分かる証明書類（※下記参照。写しも可）を必ず提出すること。

・実用英語技能検定（英検）の場合は、「合格証明書」「英検CSEスコア証明書」「個別成績表」のいずれか
・GTECの場合は、「オフィシャルスコア証明書」又は「スコアレポート」
・TOEICの場合は、「デジタル公式認定証」をプリントアウトしたもの又は「公式認定証」

・【経営法学部】試験種別ごとに提出を求める書類：＊外国籍の者は、下記に加え、在留カードの写しを提出すること

試験区分	提出書類				
	Web 志願書	調査書	志望 理由書	写真	その他
総合型選抜	○	○	―	2枚	・[C]取得資格(簿記)型のみ、自己アピール用記入シート及び検定試験の証明書類 ・調査書が発行困難⇒「成績証明書」と「自己申告シート(本学指定)」
スポーツ 特別選抜	○	○	―	2枚	・スポーツ活動状況証明書(本学指定)※下記(1)参照
学校推薦型選抜	○	○	○	2枚	・推薦書(本学指定)※指定校・公募制とも同様式
一般選抜	○	○	―	2枚	・調査書が発行困難⇒「成績証明書」と「自己申告シート(本学指定)」 ・英語外部試験活用型を希望する場合は、各検定試験の証明書類
大学入学 共通テスト利用	○	○	―	1枚	・共通テスト成績請求チケット ・調査書が発行困難⇒「成績証明書」と「自己申告シート(本学指定)」
特別選抜 (社会人)	○	○	○	2枚	・自己経歴書(本学指定) ※調査書については、前ページ「調査書について」を参照
特別選抜 (帰国子女)	○	―	○	2枚	・外国における高等学校を卒業した者(見込み含む)は成績証明書、卒業(修了)証明書又は卒業見込み証明書。 ・外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等の学力があると認められる当該国の検定に合格した者は成績証明書。 ・保護者勤務先(海外)の「在職証明書」又は本人が保護者と当該国に在留していたことを証明する「海外在留証明書」。
特別選抜 (編入学)	○	―	○	2枚	・卒業証明書又は卒業見込み証明書　※下記(2)参照 ・(事前面談時までに)成績証明書及びシラバス　※下記(2)参照

※(1) 高校以外のクラブ等に所属している場合は、高等学校長の推薦書が別途必要となる。予め、本学入試広報センターに電話連絡の上、所定推薦書を請求すること。
※(2) 出身又は在籍する大学・短大・専修学校等が発行する証明書及びシラバス。

・【看護学部】試験種別ごとに提出を求める書類：＊外国籍の者は、下記に加え、在留カードの写しを提出すること

試験区分	提出書類				
	Web 志願書	調査書	志望 理由書	写真	その他
学校推薦型選抜 (指定校)	○	○		2枚	・推薦書(本学指定)
学校推薦型選抜 (公募制)	○	○	○	2枚	・推薦書(本学指定)
総合型選抜 (専願型)	○	○	―	2枚	・自己推薦書(本学指定) ・調査書が発行困難⇒「成績証明書」と「自己申告シート(本学指定)」
総合型選抜 (併願型)	○	○	―	2枚	・調査書が発行困難⇒「成績証明書」と「自己申告シート(本学指定)」
一般選抜	○	○	―	2枚	・調査書が発行困難⇒「成績証明書」と「自己申告シート(本学指定)」 ・英語外部試験活用型を希望する場合は、各検定試験の証明書類
大学入学 共通テスト利用	○	○	―	1枚	・共通テスト成績請求チケット ・調査書が発行困難⇒「成績証明書」と「自己申告シート(本学指定)」
特別選抜 (社会人)	○	○	○	2枚	・自己経歴書(本学指定) ※調査書については、前ページ「調査書について」を参照
特別選抜 (帰国子女)	○	―	○	2枚	・外国における高等学校を卒業した者(見込み含む)は成績証明書、卒業(修了)証明書又は卒業見込み証明書。 ・外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等の学力があると認められる当該国の検定に合格した者は成績証明書。 ・保護者勤務先(海外)の「在職証明書」又は本人が保護者と当該国に在留していたことを証明する「海外在留証明書」。

2. 出願方法・検定料・手数料について

（1）Web出願に関する詳細は「入試ガイド」の該当ページを確認すること。
また、必要書類は下記URLより適宜ダウンロードすること。
https://www.aomoricgu.ac.jp/admissions/exam/exam_guide/download/

（2）検定料について

学部	試験区分グループ A	検定料	試験区分グループ B	検定料
経営法学部	総合型選抜（第1期・第2期・第3期） 学校推薦型選抜（第1期・第2期） スポーツ特別選抜 （第1期・第2期・第3期） 一般選抜（第1期・第2期） 特別選抜（第1期・第2期・第3期）	30,000円	大学入学共通テスト利用 （第1期・第2期・第3期）	15,000円

学部	試験区分グループ C	検定料	試験区分グループ D	検定料
看護学部	学校推薦型選抜 総合型選抜 一般選抜（第1期・第2期） 特別選抜（第1期・第2期・第3期）	30,000円	大学入学共通テスト利用 （第1期・第2期・第3期）	15,000円

不合格となり再受験する場合の検定料：
A・B・C・D それぞれの同じグループ内に属する試験区分であれば、**2回目以降**の入学検定料が**免除**される。

（3）手数料について
納入に際して、上記検定料の他、入学試験区分出願登録1件に付き、手数料が必要となる。
なお、クレジットカードで支払う場合は、上記の他に別途利用手数料が発生する。
金額等詳細については、Web 出願登録後、検定料の支払いページを確認すること。

3. 同時出願・再受験について（同一学部に出願する場合のみ）

（1）一般選抜と大学入学共通テスト利用入学試験の両方に同時に出願する場合、提出書類等は下記の通りとなる。

提出書類・検定料	試験区分	
	一般選抜	大学入学 共通テスト利用
Web志願票	1枚	1枚
調査書	1通	1通
※調査書の発行が困難な場合に提出が必要な書類 成績証明書・卒業証明書・自己申告シート	1通のみでよい	
出願用封筒	1通にまとめて送付可	
入学検定料	30,000円	15,000円

・大学送付用の宛名シートについては、どちらか一方を利用すること

（2）不合格となり、再受験する場合の検定料については、「2. 出願方法・検定料・手数料について」の「（2）検定料について」で示している試験区分ごとのグループ（A・B・C・D）が同一であれば、2 回目以降の入学検定料が免除される。

Web出願の流れ

青森中央学院大学では、Web出願を導入しています。Web出願を行った後、必要提出書類を揃えて本学まで提出してください。

STEP 1

事前準備　Web出願に必要な内容を確認してください

・インターネットに接続されたパソコン

【PC利用時推奨ブラウザ】
Microsoft Edge 最新版・Google Chrome 最新版・Mozilla Firefox 最新版　・Apple Safari 8 以降

＊ブラウザのタブ機能を使用して、複数のタブで同時に申込操作をすると、選択した内容が他のタブに引き継がれてしまう等の不具合が発生する場合があります。複数タブでの同時申込操作はしないでください。

＊スマートフォンやタブレットなどのモバイル端末は、閲覧などは可能ですが、推奨環境ではありませんので一部の端末画面では正常に表示されない場合があります。また、印刷機能が必要ですので、パソコンの使用をお勧めします。

・PDF表示・印刷ソフトウェア
　Web志願票や受験票を表示・印刷するために、アドビシステム社が無料配付しているAdobe Readerが必要です

・メールアドレス
　出願登録完了通知や納入完了通知を受信するために、メールアドレスが必要です。なお、ドメイン指定受信を設定している場合は、「**@e-apply.jp**」のドメインからのメールを受信できるように設定しておいてください。

・プリンター
　Web志願票・受験票等を印刷する際に必要となります。A4サイズが印刷できるよう、印刷用紙とともに用意してください。

・封筒（角形2号）
　出願書類提出の際に必要です。Web志願票を印刷する際に出力される「宛名シート」を貼り付けて使用してください。

STEP 2

Web出願サイトにアクセスする

Web出願サイト ▸ https://e-apply.jp/ds/acgu-acjc/

※青森中央学院大学ホームページ・受験生サイトからもWeb出願サイトへアクセスすることができます。

STEP 3

マイページ登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。なお、マイページの登録がお済みの方は、そのままSTEP4 に進んでください。

STEP 4

出願内容の登録

①画面の手順や留意事項を必ず確認し、画面に従い、出願内容の選択、必要事項を入力してください。また出願登録後に表示される受付番号を必ずお控えください。

②検定料のお支払い方法を選択してください。お支払いに必要な情報（お客様番号、確認番号、お支払い期限など）を必ずお控えください。

※登録完了後に通知される期間内に支払いがない場合、登録情報は無効となります。

STEP 5

入学検定料の支払い

次ページを参照し、入学検定料を納入してください。

※Web出願登録日を含む4日以内、かつ出願締切日の17時までにお支払いください。

STEP 6

必要書類の郵送　**※Web登録および入学検定料の支払いだけでは出願は完了していません！！**

入学検定料の支払い完了後、Web志願票が印刷できる状態になります。Web志願票を印刷し、試験区分ごとに学生募集要項に記載されている必要書類を全て揃え、出願期間内に**「簡易書留速達郵便」**で郵送してください。

出願完了

出願はWeb出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。登録および入学検定料の支払いだけでは出願は完了していませんので注意してください。

※Web出願は24時間可能です。ただし、出願登録は**出願締切日正午（昼の12時）**まで、入学検定料の支払いは**出願締切日の17時まで**（営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります）、必要書類の郵送は**出願締切日消印有効**です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

検定料の支払いについて

※WEB出願登録日を含む4日以内、かつ出願締切日までにお支払いください。

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】
VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード

出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

セブン-イレブン
デイリーヤマザキ
ヤマザキデイリーストアー
Seicomart

●店頭端末を利用して支払い可能

Loppi　LAWSON　MINI STOP
マルチコピー機　あなたと、コンビに、FamilyMart

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。

Pay-easy

※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア

セブン-イレブン	デイリーヤマザキ ヤマザキデイリーストアー	ローソン ミニストップ	ファミリーマート	セイコーマート
店頭レジ	店頭レジ	Loppi	マルチコピー機	店頭レジ
レジで「インターネット代金支払い」と伝える	レジで「オンライン決済」と伝える	「各種番号をお持ちの方」を選択	「代金支払い/チャージ(コンビニでお支払い Payment/Charge)」を選択	レジで「インターネット代金支払い」と伝える
「払込票番号(13桁)」を伝える	「オンライン決済番号(11桁)」を伝える	「お客様番号(11桁)」入力	「お客様番号(11桁)」入力	「オンライン決済番号(11桁)」を入力
		「マルチペイメントサービス」を選択		
		「確認番号(6桁)」入力	「確認番号(6桁)」入力	
		支払い内容確認	支払い内容確認	
レジで検定料を現金で支払う※		発券された申込券(受付票)をレジへ持参し、検定料を現金で支払う※ 申込券(受付票)発行後は30分以内にレジにて支払ってください。		レジで検定料を現金で支払う※
領収書(レシート形式)を必ず受け取る		取扱明細書兼領収書を必ず受け取る		

4 銀行ATM

Pay-easy 利用ATM
ペイジー対応銀行ATM
「税金・料金払い込み」などを選択
収納機関番号「58021」を入力
「お客様番号(11桁)」入力
「確認番号(6桁)」入力
支払い内容確認
「現金」「キャッシュカード」を選択し支払う※
ご利用明細書を必ず受け取る

※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。
※入学検定料の他に、所定の手数料が必要です。

その他試験に関する事項

1. 受験票について

本学で出願を確認後、受験番号をWeb出願サイトにアップロードします。アップロード後より、受験票が印刷できる状態となりますので、各自で必ず印刷し、出願内容に誤りがないか確認してください。（受験票印刷が可能になりましたら、Web出願時に登録したメールアドレス宛てに案内を送信します。）

また、印刷した受験票は、試験当日、必ず持参してください。なお、スマートフォン等に表示された受験票は無効となります。

2. 試験会場について

（1）試験日までに試験会場を確認することをお勧めします。ただし、会場内の下見はできません。

（2）試験開始後30分を経過した遅刻者は、特別の事情がない限り、受験資格を失いますのでご注意ください。天候・交通機関の遅延などにより、試験時間に遅れる場合は、速やかに連絡してください。

（3）試験会場においては、すべて試験監督者の指示に従ってください。

3. 学外試験会場について

入学試験は、青森中央学院大学（青森市横内字神田12番地）を試験場として実施します。

また、一般選抜第1期入学試験（経営法学部・看護学部）においては、函館会場、盛岡会場、秋田会場を設けます。試験場の詳細は、受験票に記載のQRコードから確認することができます。なお、受験者数により試験会場を変更する場合があります。

4. 受験上の留意事項

（1）出願時に記入した試験会場、選択科目等の変更は認めません。

（2）筆記試験の際、机の上に置いてよいものは、受験票、筆記用具、時計、眼鏡、ティッシュペーパー（袋又は箱から出した状態）のみとします。科目試験にて簿記を選択した場合は、電卓の使用を認めますが計算機能（四則計算）のみに限ります。

（3）携帯電話、アラーム付の時計、ウェアラブル端末などは、その作動を停止して試験に臨んでください。

（4）一般選抜入学試験において、選択1科目と選択2科目の間の中間時間は、解答用紙の回収および確認のための時間となっており、休憩時間ではありません。試験室からの退室は、原則として認められませんので、ご注意ください。

5. 合格発表

発表日に、Web 上で発表いたしますので、指定ページにアクセスの上、ご自身でご確認ください。後日、合格者には郵送にて合格通知書および入学手続きに関するご案内を送付いたします。

学内掲示による発表は行っておりません。また、合否に関する電話等でのお問い合わせには、受験者本人であっても、一切応じられませんのでご了承ください。

6. 入学検定料について

入学検定料については、払込後いかなる理由があっても返還いたしません。ただし、金額を誤って振り込んだ等の場合は、本学まで速やかにお問い合わせください。

7. 入学志願者の合理的配慮に関する事前相談について

本学に入学を志願する者で、病気・負傷や障害等により受験上及び修学上特別な配慮を必要とする者は、出願前に本学までご相談ください。

8. 個人情報の取り扱いについて

巻末に記載の学校法人青森田中学園における個人情報保護の基本方針をご覧ください。

入学手続・学費・入学金減免

1. 入学手続

入学手続は「一次手続」と「最終手続」の二段階方式となります。

[1] 一次手続

学生募集要項に記載された入学手続期限までに下記のものを提出・納入してください。

（1）入学金 【経営法学部】200,000円 【看護学部】250,000円

（2）誓約書（本学指定のもの）

※一旦納入された入学金は事情の如何にかかわらず、返還いたしません。

[2] 最終手続

授業料、教育充実費等を納入していただきます。

手続期限等の詳細は一次手続後、必要書類等の案内とともに文書にて通知いたします。

2. 学費・諸費（1年次）

学　部	授 業 料	教育充実費	諸 費	合　　計
経営法学部	700,000円	350,000円	78,010円	1,128,010円
看護学部	850,000円	350,000円	202,600円	1,402,600円

＊令和8年度入学者より授業料改定（記載は改定後の金額）。

＊諸費は令和7年度実績であり、令和8年度納入額については、一次手続完了後に別途ご案内いたします。

（1）学費の納入は一括納入（年額）が原則ですが、前半期と後半期の2回に分納することもできます。
納入方法や納入期限等は、入学手続後、通知いたします。
※納入期限が土・日曜日にあたる場合は、翌月曜日を納入期限とします。

（2）諸費には学生保険、実験実習費（看護学部）等が含まれます。
上記の他、テキスト代、ユニホーム代（看護学部）等が必要となります。また、入学者には別途、ノートパソコンを準備いただく必要があります。

（3）事情により入学を辞退する場合は、令和8年3月31日午後5時までに入学辞退届を提出してください。
納付した学費を返還いたします。入学辞退届は合格者専用連絡フォームからご請求ください。

3. 入学金減免制度

（1）青森田中学園絆（きずな）減免制度＊：入学者から見て2親等以内の親族（下表参照）が、本学園の設置校（青森中央学院大学・青森中央学院大学大学院・青森中央短期大学・青森中央文化専門学校・青森中央経理専門学校）を卒業した、または在籍している場合、入学金の半額を免除いたします。

対象となる親族		・入学者の配偶者
	1親等	・入学者の父母 ・入学者の配偶者の父母 ・入学者の子ども ・入学者の子どもの配偶者
	2親等	・入学者の祖父母 ・入学者の配偶者の祖父母 ・入学者の兄弟姉妹 ・入学者の兄弟姉妹の配偶者 ・入学者の配偶者の兄弟姉妹 ・入学者の孫 ・入学者の孫の配偶者

（2）青森中央短期大学附属幼稚園卒園者減免制度*：青森中央短期大学附属幼稚園（第一、第二、第三）を卒園した者が、本学園の設置校（青森中央学院大学・青森中央短期大学・青森中央文化専門学校・青森中央経理専門学校）に入学する場合、入学金の半額を免除いたします。

（3）連携保育園卒園者減免制度*：中央文化保育園、浦町保育園を卒園した者が、本学園の設置校（青森中央学院大学・青森中央短期大学・青森中央文化専門学校・青森中央経理専門学校）に入学する場合、入学金の半額を免除いたします。

＊（1）（2）（3）各制度については、入学手続期限内に入学金を全額納入いただいた後、入学後の4月下旬に半額を返還いたします。入学を辞退された場合は対象外となりますのでご了承ください。

（4）設置校減免制度：青森中央学院大学・青森中央短期大学・青森中央文化専門学校・青森中央経理専門学校の卒業生又は自らの都合で退学した者が、本学園の設置校へ新たに入学する場合、入学金を免除いたします。

奨学金・教育ローン

1. 国の修学支援新制度について

令和2年4月開始の大学・短期大学・専門学校等に入学する方を対象にした、国の新しい修学支援制度について、本学は、この制度利用の要件を満たしている学校として文部科学省より認定を受けております。
制度詳細については、下記ページをご覧ください。

・文部科学省　高等教育の修学支援新制度　**https://www.mext.go.jp/kyufu/**

・日本学生支援機構　高等教育の修学支援制度
https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/index.html

2. 奨学金・教育ローンについて

本学独自奨学金のほか、各種奨学金について紹介しております。詳細については、下記ページをご覧ください。

・青森中央学院大学　奨学金・教育ローン
※右記QRコードを読み取る、又はクリック（タップ）してください。

学生会館（学生寮）

本学では、敷地内に学生会館があり、遠方から進学をされる方の生活をサポートしております。
施設詳細については、下記ページをご覧ください。

・青森中央学院大学　学生会館
※右記QRコードを読み取る、又はクリック（タップ）してください。

（1）入館申込については、一次手続後、最終手続文書にてご案内いたします。
なお、入館は申込み順に受付け、以下の定員になり次第締め切ります。

「学術交流会館」男女140名　「国際交流会館」男女103名

（2）入館許可後、諸経費を期日までに納入していただきます（別途案内）。

個人情報の取り扱いについて

学校法人青森田中学園における個人情報保護の基本方針

学校法人青森田中学園（以下「学園」という）は、以下のような方針を定め、個人情報の取扱に留意し、個人情報の保護に積極的に取組みます。

第1条　個人情報に関する法令等の遵守

個人情報の取扱いにおいて、「個人情報の保護に関する法律」（以下「保護法」という）、その他の関連法令等を遵守します。

※個人情報の定義・・・本学園における個人情報とは、以下の種別に定める者の個人に関する情報で、氏名・性別・生年月日・住所・年齢・続柄・電話番号・電子メールアドレス、その他の記述、又は在籍番号・受験番号その他の符号で本人を識別できるものとしています。

○ 教育研究活動関係者
園児、学生、保護者・保証人等、卒業生、公開講座等受講者

○ 外来者
入学志願者、資料請求者、施設利用者

○ 教職員及びそれに準ずるもの
教職員（専任・非常勤・パートタイマー等を含む）

○ 教育研究活動協力者および法人事業協力者
実習等教育協力者、研究協力者、協力会社担当者、関係法人等の担当者

第2条　個人情報の取得

学園は、利用目的をできる限り明確にした上で、適正な手段により個人情報を取得します。

第3条　個人情報の利用

学園は、明示した利用目的の範囲内で、業務の遂行上必要な限りにおいて、個人情報を利用します。

・教務・学生生活支援・就職進路支援等に関する業務
・学業成績等通知、学費等納入、保護者との懇談会運営及び関連通知等に関する業務
・卒業・成績・在籍等の証明等に関する業務
・入学案内、入学試験等に関する業務
・健康管理等に関する業務
・各種統計・調査 大学評価（自己点検評価・外部評価・認証評価等）に関する業務
・資料等発送、諸行事案内、講座受講管理等に関する業務
・教育研究活動およびその広報に関する業務
・人事、給与、労務、厚生、採用、保険、財務、および組織運営等に関する業務

第4条　個人情報の同窓会、後援会への提供

学園は、設置校の同窓会および後援会主催事業に関する連絡へ利用するために、当会へ個人データを提供することがあります。

第5条　個人情報の提供を伴う業務委託

学園は、個人情報の取扱いを含む業務の一部を個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、外部の事業者に委託することがあります。

第6条　個人情報の第三者提供

取得した個人情報は、上記以外には、原則として事前に本人の同意を得ることなく第三者に提供いたしません。

なお、個人情報保護に関する法律第23条2項に基づき、利用目的の達成に必要な範囲で学園が承認し、かつ学園ホームページ等を通じてその内容を公開した場合、個人情報を第三者に提供することがあります。ただし、同ホームページ上に掲載している第三者提供の停止手続をとった場合は提供いたしません。

第7条　個人情報の管理と保護

学園は、個人データの正確性・安全性を確保するために、必要かつ適切な安全管理措置を講じます。

第8条　個人情報の開示・訂正・利用停止等

原則として、本人からの開示請求があり、適正な理由であると担当部署長が判断した場合のみ開示に応じます。卒業・在学・成績等の証明書による開示は、発行料を徴収いたします。また、電話による問合せ、開示請求には原則として応じません。開示手続は該当する個人情報の取扱部署が窓口となります。

第9条　組織・体制

学園は、個人情報保護のための学内管理体制を整備し、今後継続的に点検を行うことにより、改善をはかっていきます。また、学内における個人情報の適正な取扱を徹底するため、教職員に対して継続的に研修を実施する等の方策を講じます。

第 10 条　保護法第76条（適用除外）への対応

学園は、保護法第76条第1項第3号で適用除外とされている「学術研究の用に供する目的」で個人情報を取り扱う場合であっても、細心の注意を払うよう徹底をはかります。

青森中央学院大学

入試広報センター

〒030-0132　青森市横内字神田12番地
TEL　017－728－0131(代表)
FAX　017－718－1055
MAIL ao2@aomoricgu.ac.jp
https://www.aomoricgu.ac.jp